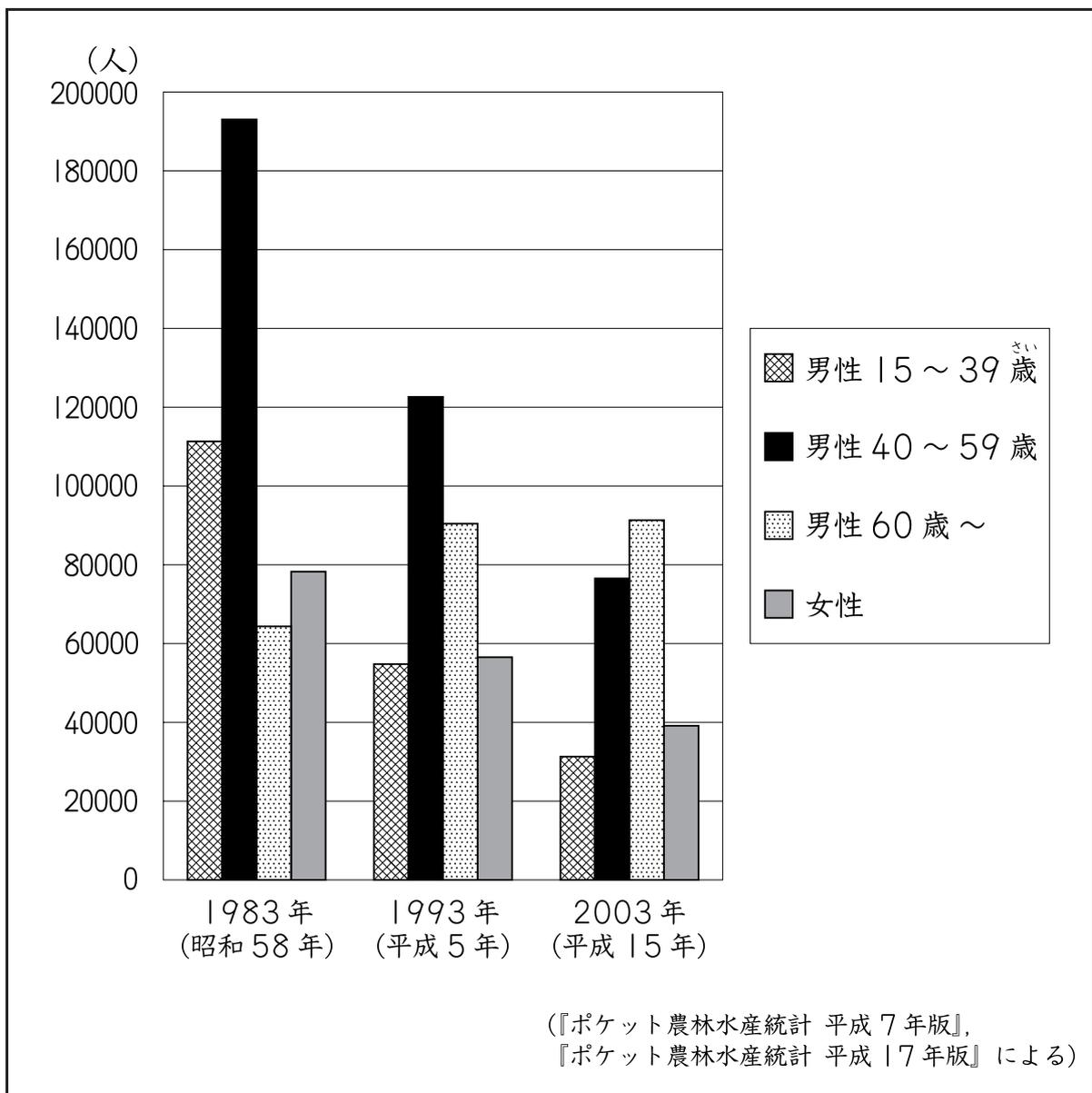


3

あき子さんは、日本の漁業の学習で下の棒グラフを見ています。

この棒グラフは、漁業にたずさわる人の数を、男性の年齢別のグループと女性のグループに分けて、1983年(昭和58年)から10年ごとに表しています。

漁業にたずさわる人の数



(1) 1983年(昭和58年)で、漁業にたずさわる人の数がいちばん多いのは、どのグループですか。また、2003年(平成15年)で、漁業にたずさわる人の数がいちばん多いのは、どのグループですか。

下の **1** から **4** までの中から、それぞれ1つずつ選んで、その番号を書きましょう。

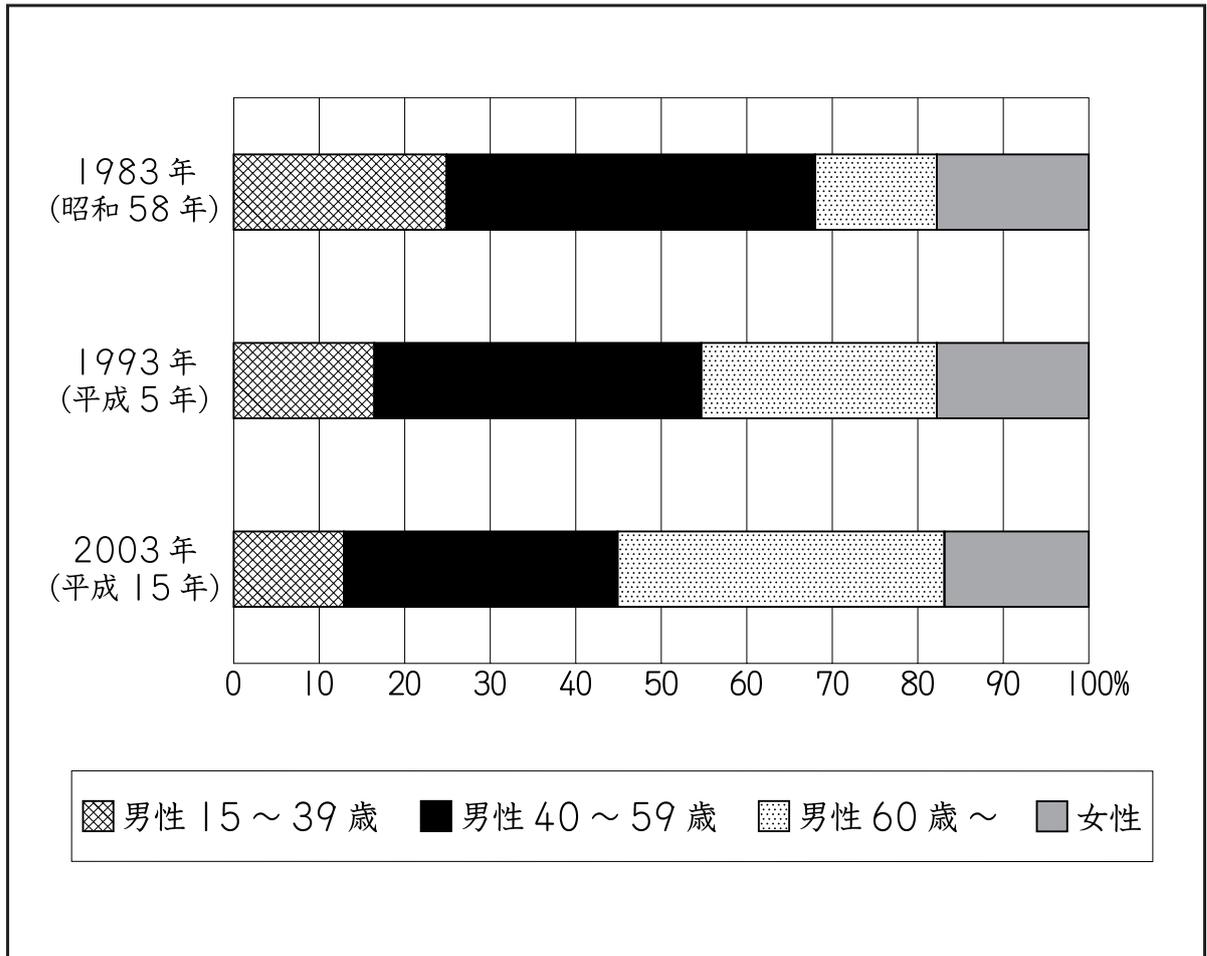
- 1** 男性 15～39歳
- 2** 男性 40～59歳
- 3** 男性 60歳～
- 4** 女性

(2) 左の棒グラフを見ると、漁業にたずさわる人の全体の数が変わってきたことがわかります。

1983年(昭和58年)から2003年(平成15年)までに、**全体の数**がどのように変わってきたかを書きましょう。

(3) 次に、あき子さんは、1983年（昭和58年）から10年ごとに、漁業にたずさわる人の数のグループ別の割合を、帯グラフで表してみました。

漁業にたずさわる人の数のグループ別の割合



左の帯グラフを見ると、1983年（昭和58年）から2003年（平成15年）までの変化について、どのようなことがわかりますか。

下の **1** から **5** までの中から正しいものを **2つ** 選んで、その番号を書きましょう。

- 1** 漁業にたずさわる人の数が、減っていること。
- 2** 「男性15～39歳」の漁業にたずさわる人の数の割合が、減っていること。
- 3** 「女性」の漁業にたずさわる人の数の割合が、およそ半分になっていること。
- 4** 「男性60歳～」の漁業にたずさわる人の数の割合が、2倍よりも増えていること。
- 5** 「男性60歳～」の漁業にたずさわる人の数が、2倍よりも増えていること。